

松 前 町

まつまえちょう

面積：293.11km²
 人口：9,567人（平成21年4月30日現在）
 世帯数：4,521世帯（平成21年4月30日現在）
 町の木：マツ
 町の花：サクラ
 町名の由来：アイヌ語の「マツ・オ・マイ」（女性のいるところ）が転じて。
 H P：http://www.e-matsumae.com
 E-Mail：info@town.matsumae.hokkaido.jp



道の駅「北前船 松前」



松前町 町長 前田 一男

新ご当地グルメ 「松前マグロ三色丼」も登場

桜とお城を全面的にアピールする観光から脱却。市場関係者にはバツグンの知名度がありながらも、一般消費者にはまだまだ知られていない松前産マグロをはじめ、秀でた観光資源をもっと上手に発信していくことがこれからの課題であると松前町は認識



松前マグロ三色丼

していました。そこで、情報の窓口として重要な役目を果たしていくと期待されているのが、平成21年4月26日にオープンした道の駅「北前船 松前」です。

北前船を模した個性的な外観が目をはき、近江商人が船の乗り降りをした旧波止場がすぐ側に。オーシャンビューが楽しめる絶好の立地条件にあることから、海に向かって大きなガラス窓がしつらえられ、晴れた日には青い津軽海峡の向こうに青森の岩木山も。もちろん松前町のシンボルである松前城を眺めることもできます。

道の駅の楽しみといえばご当地グルメですが、施設内にある「人情と眺望が御馳走」をキャッチフレーズにした「北前食堂」では、松前産のマグロを使った「松前マグロ三色丼」を食べることができます。マグロのそぼろ、ユッケ、竜田揚げがのった、小ぶりな丼の3種セットで、松前産マグロの美味しさを手軽に味わえるとあって、現在赤丸急上昇中の注目株。町の新しいグルメとして町内のほかの飲食店でも提供されています。

「松前は漁業資源に恵まれていますからそれを活用し、四季折々の食事を出すようにしていきたいですね。そうすれば、いらっしゃる方にとってもいつも新たな発見があり、大変楽しいと思います。また松前の魅力を余すところなく伝える、スタッフによる観光コンシェルジュ的なご対応をさせていただき、道の駅に来るといい情報が得られる、そんな場にしていければと考えています」と話す前田一男町長。

松前と友好関係にある東近江市で焼かれた、桜を題材にした美しいレリーフが飾られ、そこはかたなく落ち着いたたたずまい。レプリカにはなりますが古い絵馬や、町の大工の有志によって作られた北前



サクラを題材にしたレリーフ

船の大きな模型も置かれています。やはり歴史ある町だけに、その空間には道内のどの道の駅も真似できない風情が感じられます。

松前漬、直売の魚介類など 買う楽しみいろいろ



松前さくら漁業協同組合
直販センター長
兼 道の駅「北前船 松前」駅長

上野 勝三

お土産にしたい特産品もバラエティに富んでおり、まずは松前漬。松前では、昔からその家、その家ならではの松前漬があり、町内で作られている各種松前漬もそれぞれ味に特色があるそうです。最近ではワインを使うなどアレンジし工夫したのも。そうした松前漬を試食しながら購入でき、しかも買いやすいよう少量パックでも揃えています。

また松前さくら漁業協同組合による産地直売も大好評で、新鮮なマグロ、イカ、アワビ、ウニなどが市販価格よりもずっとお得に買え、これを見逃す手はありません。直販センター長の上野勝三さんは「松前のマグロは高電圧で捕獲するはえ縄漁なので、暴れて身が焼けることもなく、しかもすぐに処理を行うので大変美味しいんです」と太鼓判を押します。もちろん地元の魚介類には絶対の自信があり、アワビを使ったテイクアウト用の「あわびごはん」やいなり寿司も並びます。町内の飲食店では道の駅にこうした地場産品を使った弁当も並べられるとあって、新たな製品の開発にも力を入れており、町の活性化にも一役かっています。

さらに食べ物だけでなく、クラフト製品もあり、



町の大工の有志によって作られた北前船の模型

松前出身の若者による切り絵は、桜や城をモチーフにしたものも。桜を使った箸やフクロウの置物などは、桜ならではの柔らかな風合いに癒されます。

書を彫り込んだ石碑やアジサイ

「松前から金子鷗亭という近代詩文書の父といわれる書家が出ています。その生誕100年を記念して、松前藩屋敷北側に北鷗碑林があり、鷗亭とその門人の作品を彫り込んだ石碑84基が並んでいます。松前公園には約200株のアジサイが植えられ、古寺と薄紫色の花々が一体になった景観は、とにかくため息もの。松前は桜の時期以外にも、通年見どころ、食べどころの魅力が満載で、決して訪れる方の期待を裏切らないはずですし、またそうあるべきです。道の駅が出来たことで、もっともっと情報発信を効果的にいき、松前ファンを増やしていきたいですね」。30代後半で就任し、チャレンジ精神旺盛な前田町長は熱弁をふるっていました。



生誕100年を記念して建てられた北鷗碑林